

帯広市立北栄小学校 学校便り10号



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和元年6月14日 発行者 校長 池下 栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子



**運動会終わる**

～温かいご声援をありがとうございました～

北栄ソーラン2019



選手宣誓  
転んでも泣きません。



運動会には、保護者の皆さんをはじめ日頃からお世話になっている地域の方々にもたくさんお越しいただきました。心よりお礼申し上げます。皆さんのおかげで、子ども達は最後まで全力で頑張ることができました。

特に、最後の運動会だった6年生の活躍は素晴らしかったです。応援合戦では早い時期から内容を考え下級生に指導したり、係活動ではリーダーになって率先して活動したりするなど、北栄の6年生の力を感じました。来年はきっと、その姿を見ていた5年生が引き継いでくれることでしょう。

また、このように運動会が成功裏に終わることができたのも、たくさんの方々のご協力があってこそと改めて感じました。

PTAの役員の方々には、前々日・前日と席取りの準備、当日はテント設営や後片付けなども手伝っていただきました。PTAのOBの方にもご協力していただきました。

社会部とおやし俱樂部の皆さんには、駐車場の確保や駐車誘導などでお世話になりました。駐車場を提供してくださった地域の皆様にも感謝申し上げます。

広報部の皆さんには、当日の写真撮影を協力していただきました。

交連協の皆さんには、当日の駐車の見守りをしていただきました。

保護者、地域の皆さん、本当にありがとうございました。



前々日 席の区画制作業 (PTA役員)



運動会后片付け (6年生)

# 交通安全教室実施

交通指導員の方から正しい自転車の乗り方について教えていただきました。二年生から四年生までは、実際に自転車に乗っての勉強を行いました。今までは、貸し借りして行っていましたが、今年からは、普段乗り慣れている自分の自転車で実施しました。

また、他の学年は室内でDVDなどを見て学習しました。一年生は、自転車に乗るときの基本的な交通ルールを、五・六年生は

「被害者にも加害者にもならない」という視点で学びました。

今回教えていただいたことを、普段から心掛けたいと思います。

## ヘルメットの着用をお勧めします！

自転車乗用中に交通事故に遭い亡くなった方の約6割が頭部の負傷が致命傷となっているというデータがあります。道路交通法では、「保護者は13歳未満の子供にヘルメットをかぶらせるよう努める」ことになっています。

事故が起きてからでは遅いです。ヘルメット一つで守ることができる命。是非、ご家庭で検討してみてください。



帯広市内で、自転車の事故が続いています。登校中に自転車と接触する事故も起きています。本校では、右の写真のように西7条の国道交差点で、青信号を待っている子ども達のすぐ近くを自転車が横切ることがあります。子ども達は周囲の状況にも気をつけることが必要です。



## 給食交流会



これは北栄小の当たり前になっている、優しさや思いやりを育む取組です。異学年交流を通して、他の学年とも仲良くできるようにします。

1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生と一緒に給食を食べました。上級生が下級生を気遣っていたのが微笑ましかったです。

